



フロントル

25GR20/20-VF 25GR40/22-VF 25H-VF

取付説明書

■施工する方へのお願い

このたびは、EKU製フロントル 25GR20/20-VF、25GR40/22-VF、25H-VFをご採用いただき、誠にありがとうございます。

取付前に本書をよくお読みいただき、正しく施工されるようお願いいたします。



警告

誤った取り付けは、施工時だけでなく使用時に思わぬけがをする恐れがあります。
本書の説明、注意事項をお守りください。

- 本書は、3モデルの製品共通の取付説明書です。
あらかじめ、どの製品モデルをキャビネットに取り付けるかを、図面と照らし合わせてご確認ください。
- 図や説明中に、**GR20/20**、**GR40/22**、**H** などのマークが記されています。これは、その図や説明がどのモデルに適用されるかを示したものです。
不要なモデルの図や説明に×印を付けるなどして、該当する製品モデルの項を読み進めてください。
- 部材を切断した場合、切断面のバリやかえりはきれいに取り除いてください。
- 施工中に発生した木材のかすがレールの中に残らないようにきれいに取り除いてください。
- タッピンねじは、最も近い呼びのねじをお使いください。
- 板の小口にタッピンねじを使用するときは、板が割れないよう下穴を開けるなどの処置を行ってください。

本書は、一品製作のキャビネットに本製品を取り付けることを想定したうえで、もっとも安全かつ効率的に取り付けできると思われる方法を記載しました。

したがって、必ずしも取り付けの順序や方法を規制するものではありません。

家具メーカー様におかれましては、専門家としての確たる工程をお持ちと考えますので、この説明書に記載された方法にとらわれず、施工される方の専門技術とご経験に基づいて製作してください。

その場合でも、必ず事前にこの取付説明書に一度目を通してくださるようお願いいたします。

この取付説明書で使っている寸法は、加工や組立による誤差や材料そのものの変形等を考慮しておりません。作業においては、このことをご考慮のうえ、切断等の加工を行ってください。

■取り付けできるドア

品名	25GR20/20-VF	25GR40/22-VF	25H-VF
1枚当たりの質量	最大 25 kg (ハンドルを含みます。)		
ガラスドアの厚さ	4 mm (強化ガラス)		—
ドアの厚さ	—		19 mm
寸法	最大幅 800 mm、 最大高さ 2000 mm	最大幅 800 mm、 最大高さ 2200 mm	最大幅 800 mm、 最大高さ 2000 mm

(1枚当たり 25 kgを超えないようにしてください。)

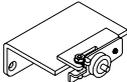
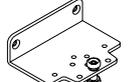
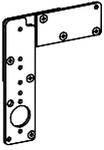
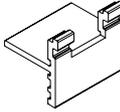
■この説明書で使う工具と準備していただくもの

- 十字ねじ回し
- アルミニウム型材を切断できる機械または工具
- きり 径 2
- きり 径 4.5
- 十字穴付皿タッピンねじ 3.5×20
- 十字穴付なべタッピンねじ 3.5×16
- 六角棒スパナ 呼び 3
- ハンマ(頭部がゴム、木またはプラスチックでできたもの)

■部品

それぞれ、以下の品番が記載された袋に入っています。

25GR20/20-VF ……56-3139-071(2枚ドア用)、56-3139-072(3枚ドア用)
 25GR40/22-VF ……56-3139-073(2枚ドア用)、56-3139-074(3枚ドア用)
 25H-VF ……56-3139-075(2枚ドア用)、56-3139-076(3枚ドア用)

ローラ(外側用) …… 2個 	ローラ(内側用) 2枚ドア …… 2個 3枚ドア …… 4個 	ガイド(外側用) …… 2個 
ガイド(内側用) 2枚ドア …… 2個 3枚ドア …… 4個 	上ストッパ右 …… 2個 	上ストッパ左 …… 2個 
コーナー金具 GR40/22 2枚ドア …… 8個 3枚ドア …… 12個 	戸当りA 2枚ドア …… 1個 3枚ドア …… 2個 	戸当りB 2枚ドア …… 1個 3枚ドア …… 2個 
下ストッパ …… 4個 	レールクリップ 2枚ドア …… 9個 3枚ドア …… 14個 	クリップ治具 …… 1個 

本書に記載された製品の品名・品番・仕様・外観は、改良のために予告なく変更することがあります。

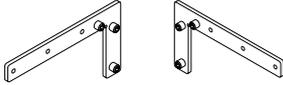
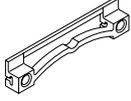
本製品に関するご質問・ご相談は、お買い求めいただいた販売店、または下記の窓口をお願いいたします。

アーキテクトサポート室 電話番号 **03(3864)1122**
 受付時間 月～金 9:00～17:30 (年末・年始・夏季休暇等は除く)

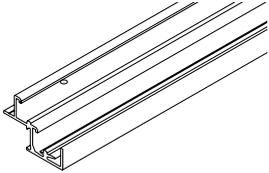
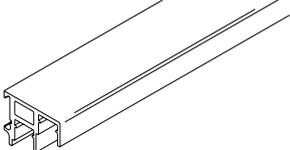
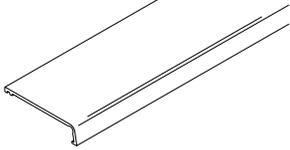
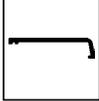
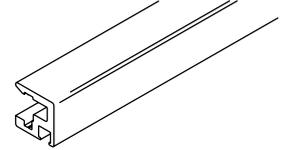
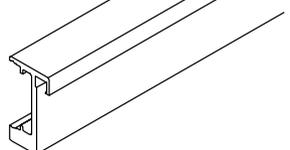
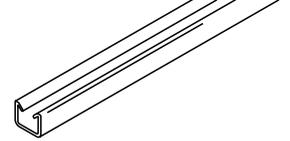
FAX 03(3863)6875
 E-mail: support@sugatsune.co.jp
 東京都千代田区岩本町2-5-10 〒101-0032

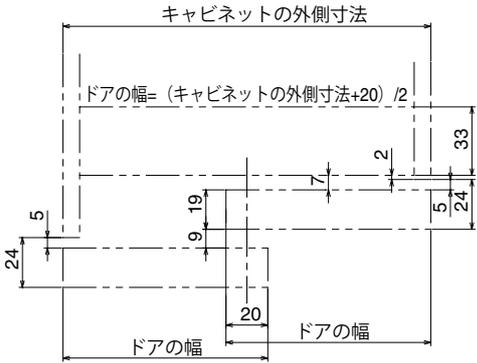
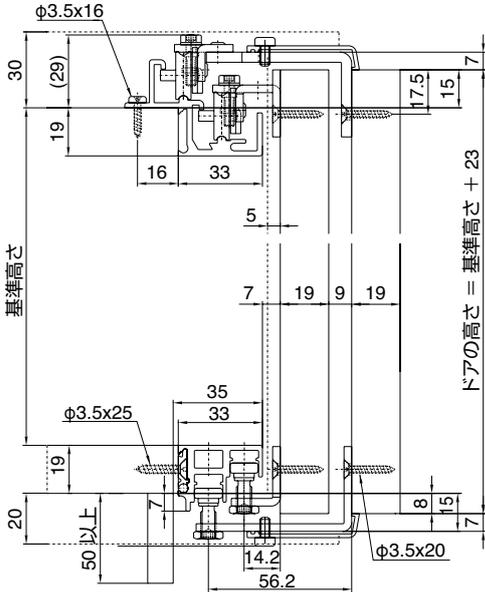
SUGATSUNE スガツネ工業
 LAMP印の機能&デザイン金物メーカー

ISO 9001 (JSAQ384)・ISO 14001 (JSAE597) 審査登録
※ISO9001:国内各拠点 ※ISO14001:千葉事業部 千葉工場 および 物流事業部 物流センター
<http://www.sugatsune.co.jp/>

六角棒スパナ…………… 1個 	L型金具 GR20/20 2枚ドア …………… 左右各4個 3枚ドア …………… 左右各6個 	中間ストッパ 3枚ドア …………… 1個 
十字穴付丸タッピンねじ3種 M4×12 十字穴付丸タッピンねじ M4×6 十字穴付丸タッピンねじ M4×10		

■必要な部品とオプション部品

上レール 		56-3124-250
下レール 		56-3123-250
ドアカバー 		56-3122-250
ガラス枠 		40-3045-250
ガラス枠 		56-3070-071
ガスケット 		40-3061-250



基準高さとは、上レール取り付け基準面(天板上面)と下レール上面(地板上面)との距離のことです。

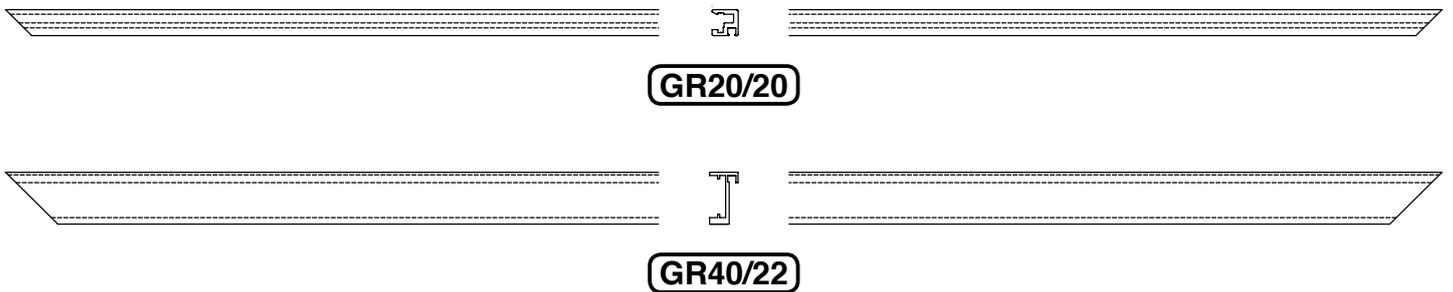
■取付手順

1 上レールおよび下レール(どちらもセットには含まれていません。)を切断します。

- ① 上レールと下レールをキャビネットの間口の内法で切断してください。
※ 切りくずがレールの中に残らないように、きれいに取り除いてください。

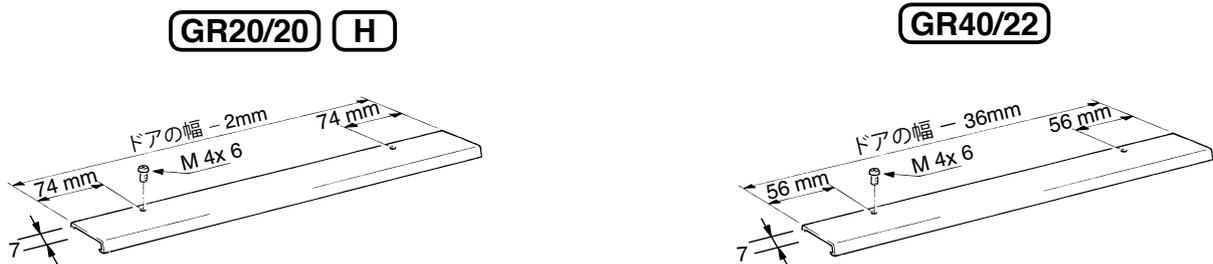
2 ガラス枠を切断します。 **GR20/20** **GR40/22**

- ① ガラス横枠を、ドアの幅と同じ寸法で、ドア1枚につき2枚切断してください。
- ② ガラス縦枠を、(基準高さ + 42) mmで、ドア1枚につき2枚切断してください。
※ 基準高さとは、上レール取り付け基準面(天板上面)と下レール上面(地板上面)との距離のことです。
- ③ どちらも両端のフランジ側を、45度斜めに切り落としてください。
※ 切りくずがガラス枠の中に残らないように、きれいに取り除いてください。



3 ドアカバー(オプション)を切断します。

- ① ドアカバーをモデルに応じて、次の寸法で切断してください。
モデル25GR20/20-VF : (ドアの幅 - 2) mm
モデル25GR40/22-VF : (ドアの幅 - 36) mm
モデル25H-VF : (ドアの幅 - 2) mm
- ② ドアカバーの両端の、図のねじの位置に径 5 mmの穴を開けてください。



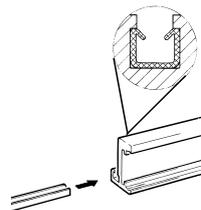
4 ガasket(セットには含まれていません。)を切断し、ガラス枠に組み込みます。

1. ガasketを切断します。

- ① ガasketを、ドアの幅と同じ寸法で、ドア1枚につき2本切断してください。
- ② ガasketを、(ドアの高さ - 20)mmで、ドア1枚につき2本切断してください。

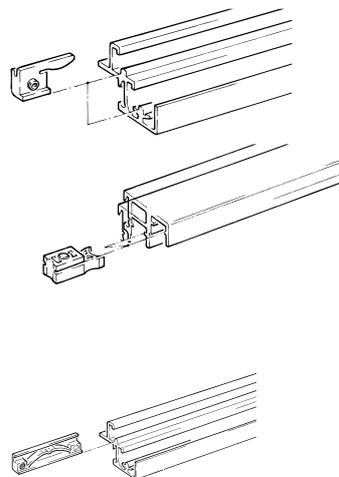
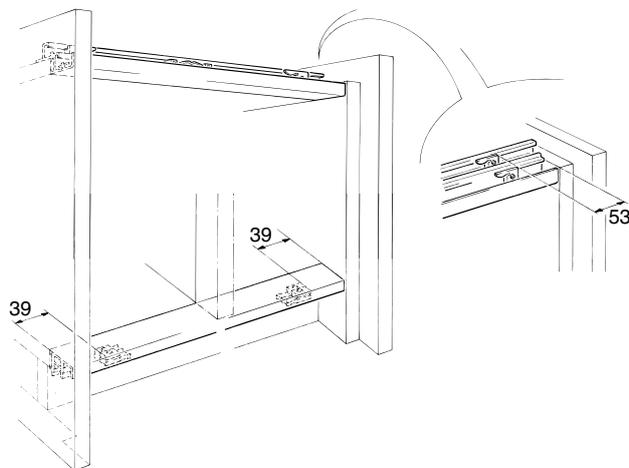
2. ガラス枠に組み込みます。

- ① ガラス枠の溝に、ガasketを組み込んでください。
干渉しそうなガasketは、切り取ってください。



5 上レールと下レールにストッパを組み込みます。

- ① 上下のレールに、それぞれのストッパを、図の位置に組み込んでください。
この図の位置は、キャビネットの側板の内側(それぞれのレールの端)が基準です。

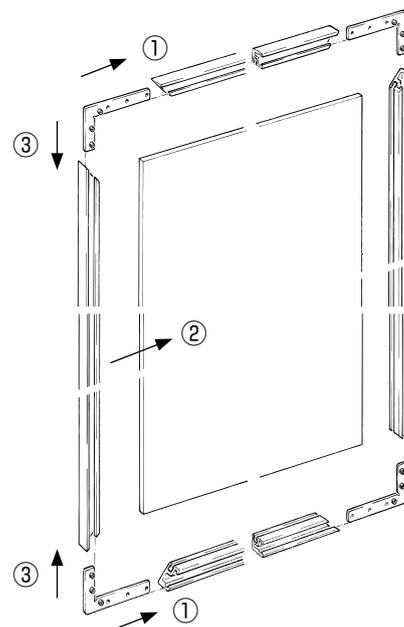


- ② 3枚ドアのときは、右図のように中間ストッパを組み込んでください。
取り付ける位置は、ドアを組み込んだ後に決めてください。

6 ガラスドアを組み立てます。 [GR20/20]

1. ドアを組み立てます。

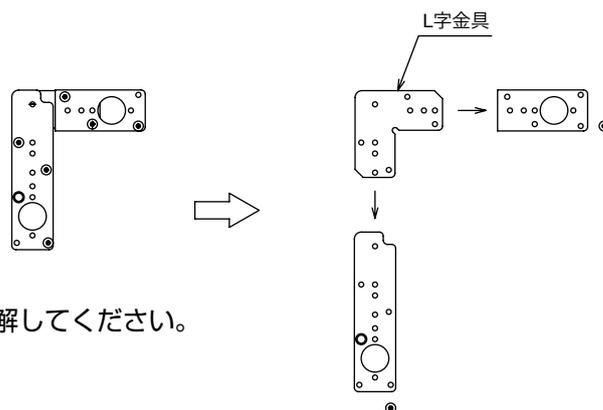
- ① 上下のガラス横枠に、L型金具を差し込んでください。
長い方の腕を、ガラス横枠に差し込んでください。
- ② ガラス縦枠に、ガラスを組み込んでください。
- ③ ガラス縦枠に、ガラス横枠に付けたL型金具の短い方の腕を差し込んでください。
ガラスも、ガラス横枠に組み込んでください。
- ④ L型金具に付いている六角穴付止めねじを六角棒スパナ 呼び 3 で締め付けてください。
各枠が、直角に組み立てられるよう、調整しながら行ってください。
ねじを一度に締めずに、少しずつ締めていくと、調節がしやすくなります。



7 ガラスドアを組み立てます。 GR40/22

1. コーナー金具を分解します。

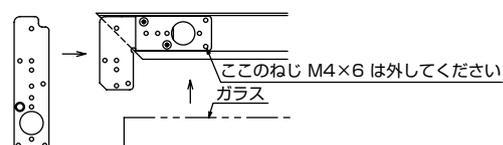
- ① コーナー金具を分解してください。
分解した金具のうち、L字型の物をL字金具と呼びます。
付いているねじは、全部外してください。



ねじを外して、分解してください。

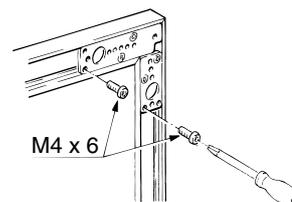
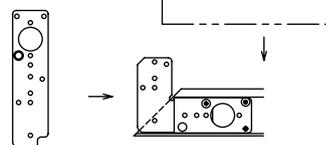
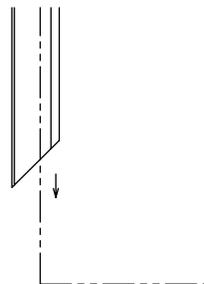
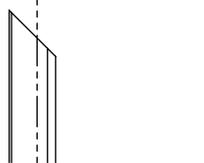
2. 上側横枠を組み立てます。

- ① 上下のガラス横枠にL字金具を横から差し込んでください。
分解したコーナー金具の、L字金具と小さい方の板を、外したねじで再び組み立ててください。
このとき、小さい方の板の先端に付いていたねじ M4×6 は外したままにしておいてください。
ねじはここでは、固定するほど強く締め付けしないでください。



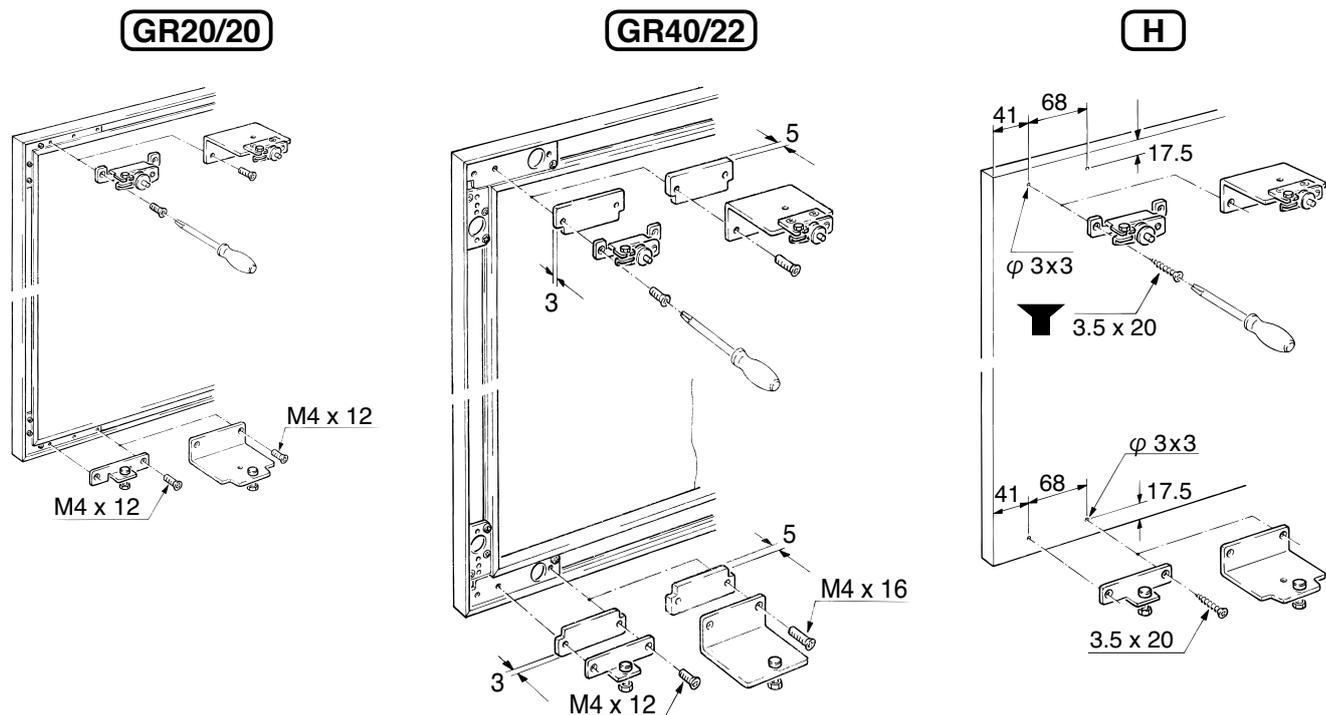
3. ガラスを枠に組み込みます。

- ① ガラス縦枠に、ガラスを組み込んでください。
右の図では、既にガラスは差し込んであります。
- ② ガラスを上下のガラス横枠に組み込んでください。
- ③ 分解したコーナー金具の残りの大きい方の板を、L字金具の縦部分とねじで再び組み立ててください。
枠の角度が90度になるように調整しながら、少しずつねじを締めてください。
このときも、大きい方の板の先端に付いていたねじは外したままにしてください。
- ④ 直角の調整が終わったら、残しておいたねじを締めてください。
このねじを締めると、ガラスドアのがたつきが止まります。

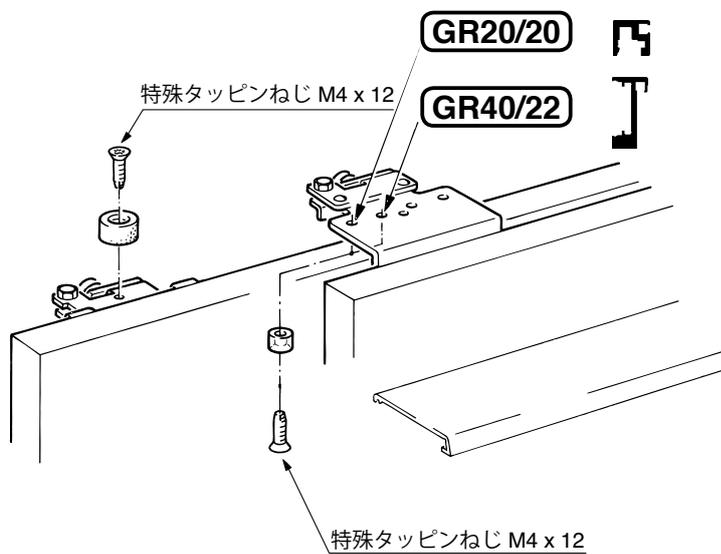


8 ドアにローラとガイドを取り付けます。

- ① ドアの図の位置に、ローラとガイドを取り付けてください。
モデルによって、取り付ける寸法が異なります。
それぞれのモデルの図をご覧ください。



- ② 戸当りAを、内側に来る小さい方のガイドに、特殊タッピンねじ M4×12 で取り付けてください。
- ③ 戸当りBを、モデルに応じて、外側ドアに付く大きい方のガイドに、特殊タッピンねじ M4×12 で取り付けてください。

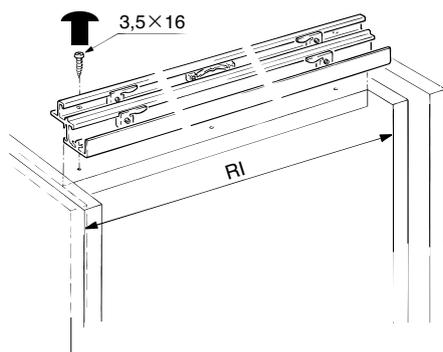


9 キャビネットを組み立ててください。

10 上レールをキャビネットに取り付けます。

① 図の位置に上レールと下レールをタッピンねじ 3.5×16 で止めてください。

※ レールに開いている穴は全部使ってください。



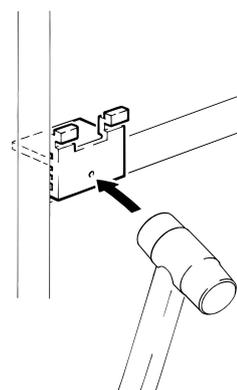
11 レールクリップをキャビネットに取り付けます。

1. 下穴を開けます。

① 図のように、キャビネット側板の内側にクリップ治具の側を、地板の表面にクリップ治具の下面をぴったり付け、ハンマ(頭部がゴム、木またはプラスチックでできたもの)などでたたいて固定してください。

これを外すと、地板の前面に2か所凹みができます。

この凹みは、キャビネット側板の内側から 10 mmと 29 mm離れたところにできます。



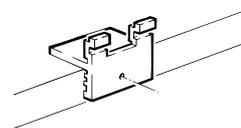
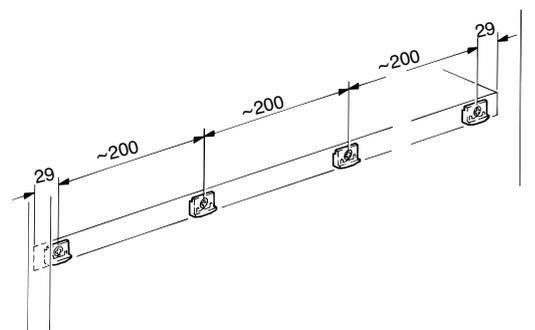
② 29 mmの凹みの位置に、鉛筆などで縦に線を引いてください。

③ 上の②で引いた2つの凹みの間に、200 mm以下の間隔で、鉛筆などで縦に線を引いてください。

④ 上の③で引いた線に、クリップ治具の穴を合わせて①と同じように置き、きりで印を付けてください。

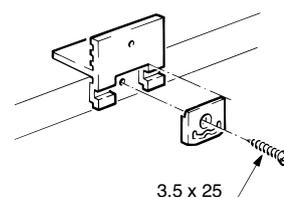
※ ここでは下穴を開けないでください。クリップ治具がけずれてしまいます。

⑤ 印を付けた場所に、径 2 mmの下穴を開けてください。



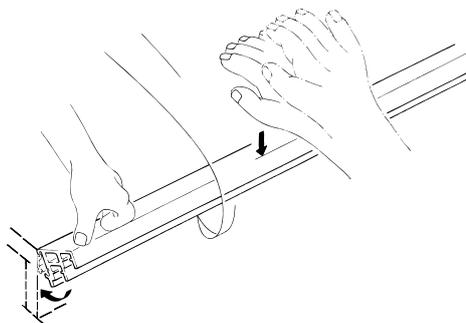
2. レールクリップを取り付けます。

① 下穴を開けた場所に、クリップ治具を図のように上とは逆にして、それを案内としてレールクリップをタッピンねじ 3.5×25 で整列させて、止めてください。



12 下レールをキャビネットに組み込みます。

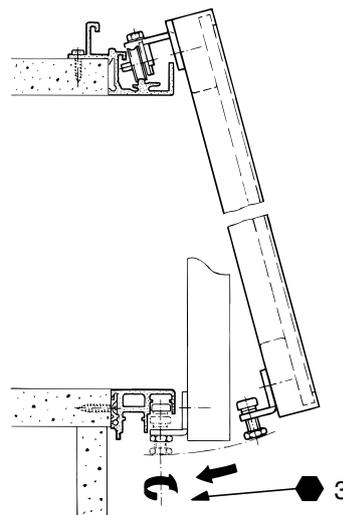
- ① 下レールをレールクリップの上端の溝に引っ掛けてください。
- ② 下レールの上辺を手でたたいて、レールをレールクリップにはめてください。



13 ドアを吊り込みます。

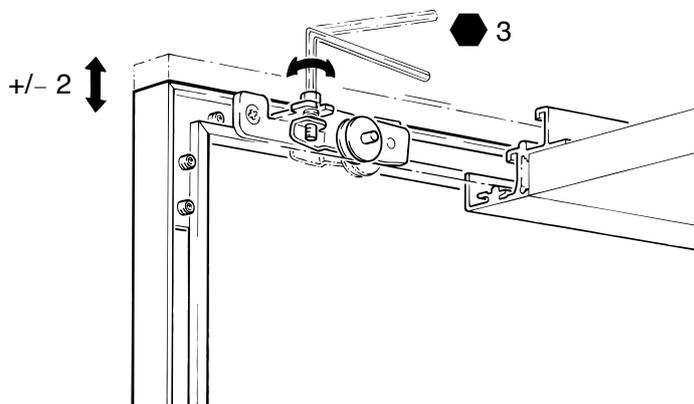
1. ドアを吊り込みます。

- ① ガイド(ドアの下端にあります。)のねじを六角棒スパナ呼び3でいっぱいまでゆるめてください。
※ ゆるめすぎて外さないようにしてください。
外れてしまったときは、元に戻してください。
- ② 上ローラを上レールに乗せ、ドアを鉛直にしてください。
- ③ 上の①でゆるめたねじを締めて、ドアが揺れないようにしてください。



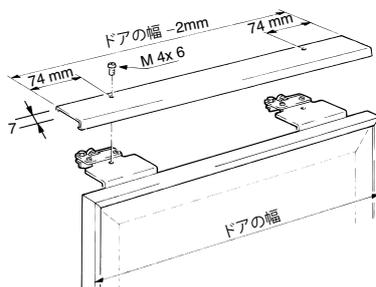
2. ドアの高さを調整するとき

- ① ローラに付いている六角穴付ボルトを六角棒スパナ呼び3で回してください。
- ② 上下それぞれに、2 mm間で動かすことができます。



14 ドアカバー(オプション)を取り付けます。

- ① 十字穴付丸タッピンねじ M4×6 で、外側にくるドアの上ローラに取り付けてください。
モデル25GR20/20-VFの図を例示してあります。



MEMO

A large rectangular area for writing, bounded by a dotted line. The area contains 20 horizontal dashed lines for writing.